

NPO高麗 活動実績概要

- 2000年エチオピア大使館の依頼で、地球温暖化が主な原因とされる旱魃に苦しむ南部ゴデを訪問。当時の駐日エチオピア大使が現地から日本から同行し、「問題の根本解決は社会を作っている人間の内面が変わること」との共通認識で当NPOのアーティストいだしんのコンサートを開催することを決定。同時にエチオピア支援がはじまり現地の要請でゴデ病院にレントゲンを寄付。
- 2001年11月エチオピア アディスアベバ メスケル広場にエチオピア政府との共同主催にて人類発祥の地エチオピアから全世界へ平和を発信する大規模コンサート、いだしん「天命」コンサートを開催。(聴衆11万人。全世界衛星放送、インターネット配信実施。)
- 2001年より高麗恵子、いだしん共演による「高句麗伝説」コンサートを日本各地、世界各国にて開催(2011年2月現在までに141回開催)。
- 高麗恵子講演会「本音で生きて下さい」、および詩の朗読による「詩と語り」イベントを日本全国各地にて多数開催(2011年2月現在307回開催)。
- 2002年2月イラン建国記念FAJR音楽祭「文明間の対話」に招待され、いだしんコンサートを2日間開催。
- 2002年よりエチオピアよりコーヒー生豆を直輸入開始。「アンドロメダ・エチオピアコーヒー」というブランド名にて、製品化、販売を行いその収益金でエチオピア南部での浄水事業(後述)などの支援プロジェクトを継続的に行っています。
- 2002年3月エチオピアに送る消防自動車11台の船積通関諸費用を寄付。
- 2002年12月エチオピア飢饉の緊急事態発生時に当たり、エチオピアDPPC(災害予防準備委員会)に寄付実施。
- 2003年7月熊野本宮大社大斎原にていだしん「開闢の光景」コンサートを開催。
- 2003年8月、天命コンサートの成功実績を受け、タンザニア政府の依頼にてダルエスサラーム ムナジモジャ広場に於て各国首相の集ったSADC(南部アフリカ開発共同体)サミット公式イベントとして、いだしん「平和の灯火」コンサートを開催。
- 2003年12月イラン ケルマン州バム地区で起こった大地震に際し、緊急支援物資をイラン大使館経由にて被災地に送る。
- 2004年2月いだしんイラン大地震支援チャリティピアノコンサートを第一生命ホールにて開催。入場料収入全額をイラン大使館に寄付。
- 2004年7月青森県三内丸山遺跡にていだしん「縄文」コンサート開催。
- 2004年10月イラン ペルセポリス遺跡(ユネスコ世界遺産)にて革命後はじめての催しとなった「文明間の対話」コンサートを開催。コンサートが禁止されている聖地ペルセポリスにての開催にあたり、「いだしん氏の音楽は通常のコンサートではなく平和を発信する文化そのものである」との特別な配慮により開催実現となり、開催許可がおりたこと自体がイランでは革命的なできごとであると多方面から言われました。
- 2005年3月レバノン Imam Sadr Foundationに いだしんサウンドシステムを寄付。
- 2005年8月レバノン ティールのヒポドローム遺跡にてティール市共催にてはじめての海外開催となった「高句麗伝説」コンサートを実施。参加者のほとんどが号泣するほどの衝撃的なコンサートとして開催翌日地元新聞紙にはトップ記事として紹介され、また多くの新聞で報じられ、高麗恵子はティール市永久名誉市民の称号を授かる。このコンサート以降、特に中東諸国からの「高句麗伝説」開催要請を多く受け、高麗恵子は中東各国メディアでも大きく報じられるようになる。
- 2006年8月イスラエル軍の爆撃に遭ったレバノンへの支援とし、日本にてチャリティコンサートを7回開催。この戦争により中止となったヨルダン、ジェラシュフェスティバルにての「高句麗伝説」開催予定日であった8月11日に日本の狹江エコルマホールにて平和を発信するレバノン支援「高句麗伝説」コンサートを開催。
- 爆撃のあとの復興支援として、若い世代に未来への希望をとのレバノン、ティール市長の要請で、ビジネス・カレッジを設立する為のコンピュータ設備一式及び新設図書館の書籍購入代金をティール市に寄付。
- 2006年9月ブルガリア ベリコ・タルノボ ツアレベツツ城にてタルノボ市共催「高句麗伝説」コンサート開催。
- タルノボ病院の新設オペレーション階のために いだしんがスペシャルCDを制作。翌年病院用のいだしんサウンドシステムを寄贈。また高麗恵子はちりめんに独自のドローイング、オブジェを配したアート作品群を制作寄贈。
- 2006年11月ペルセポリスコンサートの成功を受け、イラン テヘラン、サーダバ宮殿にていだしん「Peace Message」コンサートを2日間開催。
- エチオピア、アディスアベバKetchene 孤児院への支援活動としてバイオエネルギー設備費の寄付およびクリニックの整備を行う。
- 2007年5月シリア ダマスカス オペラ劇場、6月ブルガリア ベリコ・タルノボ ツアレベツツ城、ルーマニアギュルギウ市庁舎前広場、マケドニア・オフリド古代劇場及びピトラ中央広場に於て各地の市共催により「高句麗伝説」コンサート開催。マケドニア・オフリド セント・ソフィア教会及びピトラ・ナショナルセンターにていだしんコンサート開催。
- 2007年8月ヨルダン、ジェラシュフェスティバルにて「高句麗伝説」コンサート開催。
- 2007年9月北京、紫禁城内にある中山音楽堂コンサートホールにて日中友好35周年記念の催しとして「高句麗伝説」コンサート開催。プログラムの一部では中国のグループHAYAとも共演。
- 2007年8月にエチオピア ソマリ州水道局より技術研修のために4名を日本へ招聘。浄水プロジェクトのパートナーである静岡の大学産業株式会社にて研修を行った上で、11月にはエチオピア南部ゴデに5年間かけてソマリ州との共同事業として調査、設計の上で独自に開発した浄水給水装置の設置工事を完了した(日本より技術者6名を12日間派遣)。これによって住民5万人に安全な飲料水を供給することが可能となった。
- 2008年10月 アルメニア・エレバン 共和国広場に於て「高句麗伝説」コンサート開催。
- 2008年11月/12月 レバノンにて 高麗恵子出演 いだしん演奏「詩のコンサート」を4回開催。同月ペイルート・ユネスコパレスにて、「高麗恵子心模様作品展」を開催。
- 2009年7月15日 レバノンティールのヒポドローム遺跡にて、2度目の「高句麗伝説」コンサートを開催。同月26日ロシアモスクワのグリーンシアターにて、「高句麗伝説」コンサートを開催。
- 2010年5月28日 イラン・テヘランバフダットホールにて、いだしんピアノコンサートを開催。29日同ホールにて、「高句麗伝説」コンサートを開催。
- 2010年10月9日 ガルジア トリシ、Metekhi 教会にて、「高句麗伝説」コンサートを開催。同月16日アゼルバイジャンバクのグリーンシアターにて、「高句麗伝説」コンサートを開催。
- 2011年3月より、東日本大震災後、復興支援活動の一環として、被災地へ高麗恵子心模様マッピングTシャツの寄付、アンドロメダエチオピアコーヒーの炊出しを岩手県、宮城県の各地にて実施。9月7日復興支援の拠点として、盛岡市にNPO 高麗東北センターを開設。
- 2011年7月6日、岩手県山田町御蔵山イベントテントにて、8月3日釜石市鈴子広場に於て「東日本大震災犠牲者追悼、復興支援 いだしんチャリティーコンサート」を開催。



エチオピア「天命」コンサート



ペルセポリスコンサート



旱魃の地ゴデ(エチオピア)にて



ゴデにて給水装置とともに